





海岸を探検しよう

高学年程度

季節：通年 時間：3～5時間

-  海岸を歩き、美しい景色をつくっている崖や岩を探しましょう。
-  崖や岩をよく調べ、どんなものでできているか、どんな構造になっているかを調べましょう。
-  波があたって穴があいたところを見つけ、観察しましょう。
-  自然を守るために大切なことを考えましょう。

さあはじめよう

(進め方)

- 1 参加者を3～5人のグループに分けます。
- 2 グループごとに、調べる場所を決めます。
- 3 少し高いところから海岸を観察します。切り立った崖や、海に突き出したりしている岩を見つけスケッチします。
また、近くに行って岩がどんなものでできているか、どんな構造になっているかを観察し記録します。(ワークシート1)
- 4 海岸に行って、波にけずられて穴があいたところを見つけ観察し、スケッチします。もっと高いところにある穴も見つけ、その穴が他にもないか探します。そして記録します。どうやって穴があいたか話し合います。(ワークシート2)

準備

用意するものは
ワークシート(次のページ)
筆記用具
バインダー
ルーペ
ハンマー
カメラ

服装は
長そで、
長ズボン
長靴・帽子



活動の場所

気をつけよう!

岩場は足が滑りやすいので足元に気をつけよう。
波が激しいときがあるので、必ず海の方を向いて活動しよう
ごみは必ず持ち帰ろう

資料

私達の住んでいる島根県は日本海に面し、長い海岸線があります。美しい景観をもったところもたくさんあります。



洗濯岩（島根町）



千畳敷（浜田市）



国賀海岸（西ノ島町）

日御碕海岸の灯台の下は垂直にきりたった崖があります。この崖は柱のような岩からできています（柱状節理^{ちゆうじょうせつり}）。これは、溶岩が冷えて固まるときにできたきそく正しい割れ目です。

波でけずられて穴があいた海岸

海岸には日本海の荒波でけずられて穴があいたところがたくさんあります。現在の海面からの荒波でけずられた穴と、海面が今よりももっと高かった時にけずられてできた穴を区別することができます。

堆積岩（しまもよう）でできた海岸

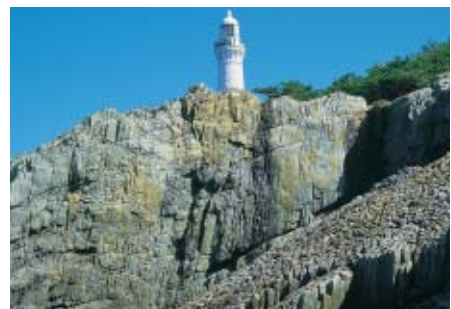
島根町の大芦には「洗濯岩」といわれる美しい海岸があります。

湾の中にしまもようになった岩がきれいに並んでいます。近づいてみるとしまもようは白っぽい砂の層と黒い粘土の層（泥岩）が互いに繰り返しているからだとわかります。

浜田市の豊ヶ浦には千畳敷といわれる美しいところがあります。海の底にあった砂岩の層が、浜田沖地震の時に隆起して陸に出てきたものです。化石を中心とした石灰質で固められた団塊^{だんかい}（ノジュール）が残り、そのほかの部分は波にけずられたため、腰かけ岩のような団塊^{だんかい}の列ができました。

火成岩でできた海岸

隠岐島前にある国賀海岸は溶岩が固まってできた火山岩でできています。そして、その火山岩の中には岩脈（マグマの通り道）がたくさんはさまれています。波にけずられて断崖絶壁をつくっています。



日御碕（大社町）



潜戸（島根町）



海岸を探検し、切り立った崖や岩を見つけよう

調べた日	年 月 日 ()	グループ名	
時間	時 分 ~ 時 分	氏名	

調べた場所

海岸を探検し、きりたった崖や、海につきでている岩を見つけてスケッチしよう。近づいてどんなものでできているか、どんな構造になっているか調べよう。観察した結果をもとにどうしてできたか話し合ってみよう。

話し合っ考えたこと



海岸の穴のふしぎ

調べた日	年 月 日 ()	氏名	
------	-----------	----	--

海岸を探検し、波にけずられて穴のあいた岩を探して、スケッチしよう。もっと高いところにあいた穴も探して、その穴がどうやってあいたか調べよう。

波にあらわれているところ

現在の海面から、波がとどかない高いところにある穴の様子

どうやって穴があいたか考えよう。